

あなたの命を守る筒 救急医療情報キットを配布

町では、高齢者や障がいのある人などの安全・安心を確保するために「救急医療情報キット」を配布します。

配布の対象は…

- 一人暮らしで65歳以上の人
- 65歳以上の高齢者のみの世帯の人
- 災害時要援護者名簿に登録している人
- 身体に障がいのある人
- 日中一人暮らしの人や健康上不安を感じている人など

配布の申請は…

長寿介護課窓口にある申請書に必要事項を記入し申請してください。簡単な審査のうえキットをお渡しします。



キットの中から「救急情報シート（1枚）」と「ステッカー（2枚）」が入っていることを確認する。
（注）不備があれば、長寿介護課へ連絡を。



ステッカーを「玄関のドアの内側」「冷蔵庫の扉」に貼る。
（注）引き戸の場合は玄関の内側上部に貼りましょう。



「救急情報シート」に必要事項を記入する。
（注）シートは定期的に新しい情報に修正を。情報が古いと救急時の役に立ちません。



キットを冷蔵庫の中に入れて保管する。
（注）駆け付けた救急隊員が探し出すために最適な場所が冷蔵庫。ほとんどの家で冷蔵庫は台所にあるので、キットの場所が分かります。



シートに記入したら、「保険証の写し」「本人の顔がわかる写真」「薬剤情報提供書の写しやお薬手帳の写し」「診察券の写し」などを添えて、キットの中に入れる。

「救急医療情報キット」は、かかりつけ医や持病などの医療情報、緊急連絡先、健康保険証の写し、本人確認用顔写真などの情報を専用の容器に入れ自宅の冷蔵庫に保管し、緊急時に備えるものです。

緊急搬送が必要になった場合、駆け付けた救急隊員は、容器内の情報を確認することで迅速な措置を行うことができ、家族などにもいち早く連絡することができます。